2012年9月の格言

平成24年9月の格言は

×	

ワンマン経営とは・・・ 社長がすべてのことに権力を振るって 勝手な事をする事ではなくて、

社長ただ一人が事業経営の全ての責任を負う事である!

ワンマン経営のないところ、 真の経営などあり得ないのである。

会社がつぶれた時の責任は 明らかに「社長ただ1人」にある。

文字通り「ワンマンの責任」なのである。

この事を知っていれば、 心無い人々が「あの人はワンマン社長だ」などと言う言葉が いかに誤っているか分かるはずである。

合議制 民主経営などと言うことはまったくの誤りで「ワンマン経営」以外はあり得ないのである。

何事も部下に相談し、会費で決めると言う ようなことは、厳しい現実に対しては 決して正しいことではない。

我が経営 人生の師 一倉定先生 「経営の思いがけないコツ」より